

3類型	鉱工業品、観光資源	通巻番号	7 - 21 - 006
地域資源名	醤油、小豆島	認定日	平成21年6月24日
地域	香川県小豆島町	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

事業名：醤油を活用した「ひしおたれシリーズ」の開発・製造・販売と、小豆島の産業・農業体験コンセルジュサービスの提供

会社名：有限会社真里
 連絡先：TEL：0879-82-0086
 FAX：0879-82-6432

所在地：香川県小豆郡小豆島町苗羽甲2011
 HP：http://www.mari.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・小豆島の醤油産業は塩田の塩づくりを利用して、400年前に起こり、香川県は全国4位の生産地である。小豆島は、島巡りのお遍路さん、孔雀園、オリーブ園、二十四の瞳で有名な岬の分校などの観光スポットへの団体ツアーや客が訪れていたが、近年は、従来型の団体ツアーから個人リピート客への変化が顕著であり、それへの対応が課題となっている。
- ・客とのつながりを長く大切にし、小豆島とのつながりを作っていくモデルとして、宿の味覚の象徴である「ひしおたれ」(醬 = ひしお)の製造販売と醤油蔵他をめぐる町案内に取り組むこととなった。
- ・「ひしおたれ」を製造し、島の食材とセットにして販売する。その食材セットの提供に併せ、その醤油蔵を案内できる町歩きや野菜栽培・収穫体験等の観光メニューを、コンセルジュサービス事業(案内業)として企画し提供する。これまで注目されていなかった島の楽しみを紹介することで、新たな観光需要を創出する。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・「ひしおたれ」は、10年間以上宿だけで食卓に提供してきたが、小豆島内では、同様な商品は、開発・販売されていない。また、食材の生産現場である醤油蔵や畑等を訪れて生産者と一緒に体験し、日常と違う滞在の楽しみを提供する。

市場性

- ・本格志向、安心・安全志向に適合しているフレッシュギフトは、今後も需要が拡大すると考えられる。
- ・また、商品の生産現場を実際に見て体験する観光メニューは、観光客のニーズに合わせたものである。

販路

- ・「ひしおたれ」は、通信販売を中心とした販路開拓を行う。商品にはパンフレットを同封し、観光メニューの案内を行う。

地域資源における関係事業者との連携

- ・食材は全て域内の事業者から調達する。また、産業観光や農業体験の事業については、これらの事業者の協力を得て実施する。

